

1 学校教育目標

『かしこく やさしく しなやかな 栗島の子』

2 めざす学校像、児童・生徒像、教師像

○学校像	・学力向上に取り組む学校 	・児童に寄り添う学校 	・体力向上に取り組む学校 
○児童・生徒像	・かしこい子  	・やさしい子 	・しなやかな子 
○教師像	・自己研鑽する教師 	・児童に寄り添う教師 	・児童と共に汗を流す教師 

3 学校の現状及び前年度の成果と課題

全学年2クラスの12学級とコミュニケーションの教室「スマイル教室」の編成で児童数約320名のスタートである。昨年度で校舎内、教室の改修が終わり快適な生活環境となった。校庭や学年花壇には、どんぐりなど実のなる木々や草花、野菜が植えられ、ビオトープやミニ水田、スマイル農園を併設し、季節の移り変わりを実感できる。

組織的に全職員が統一した取り組みや指導を行い、全校で取り組んだ「詩の暗唱」や生活規律の「み・そ・あ・じ」は徐々に定着しつつあるが、「進んであいさつ」を更に深めたい。6年生による全校朝会の代表挨拶は、最上級生としての誇りと責任感を高め、学校の機動力となっている。

課題は学力向上と不登校である。学校全体で授業改善し、家庭学習を充実させる。家庭との連携をはかり様々な課題解決を図る。ICT環境を整え、教科や行事等の活動で指導や活用を更に進めていく。

4 重点的な取組事項

	内 容	実施期間（年度） R:令和				
		R2	R3	R4	R5	R6
1	学力向上アクションプラン	○	○	○	○	○
2	豊かな心の育成	○	○	○	○	○
3	健やかな体の育成	○	○	○	○	○

5 令和4年度の重点目標

重点的な取組事項－1		学力向上アクションプラン							
A 今年度の成果目標		達成基準 (目標通過率)		実施結果 (通過率結果)		コメント・課題		達成度 ◎○△●	
授業力と基礎学力の向上		75%		83.3%		・区学力調査において昨年度より7.9%上昇し達成基準を上回った。引き続き、習熟度に応じた学力の向上・定着を図る。		◎	
B 目標実現に向けた取組み									
新・継	アクションプラン	対象・実施教科	頻度・実施時期	具体的な取り組み内容 (誰が、何を、どのように)	達成確認方法	達成目標 (=数値) (いつ・何を・どの程度)	実施結果	コメント・課題	達成度 ◎○△●
1 新規	A I ドリルの活用	全学年・5教科	通年	A I ドリル等を利用し、個別最適な学び・基礎学習のための家庭学習の充実	家庭学習の提出	提出率90%以上	クラスルーム等で家庭学習を掲示している。	担任による提出調査において・学習の定着状況と具体的な取組は6(1)を参照	◎
2 継	I C T 活用	全学年・5教科	毎日	① I C T活用の授業実施 ② 児童のタブレット活用	週案、授業観察による確認	毎日の活用	全学年が毎日I C T、タブレットを活用している。	Qubena 強化月間より表彰を受賞	◎
3 継	朝学習	全学年 国語(漢字) 算数(計算)	火(漢字) 水(計算) 金(詩文、百人一首)	【体制】担任 【教材】新出漢字 ベーシックドリル 詩の暗唱ファイル	ワークテスト ベーシックテスト 詩の検定	取組内容の80%定着が80%以上	ベーシックテスト8割の77.4% 新出漢字の定着 詩の検定合格8割	昼の放送で詩の朗読合格者発表を行い、意識を高める。	○
4 継	補習指導 チャレンジ学習	全学年 国語・算数 A50% B目標値	毎週火曜 放課後	【体制】担任、副担任(専科) M I M、ワークテスト 2年～6年国語読み取り ベーシックドリル	ベーシックテスト A 6割 B 8割卒業	卒業テスト 12月と2月 5割の児童が卒業	2年生の卒業 6割 3～6年生の卒業 5割以下	全教員によるチャレンジ教室33回	△
5 継	夏休み 補充教室	全学年 国語・算数 正答率 50%未満	夏季休業 10日	【体制】低・高学年 担任 中学年 担任・専科 【目的】夏休み前の復習 【教材】ドリル・プリント	最終日テスト	正答率80%	奇数学年5日偶数学年5日の実施のため復習のみ実施	校庭改修工事と感染対策のため	△
6 継	学力向上 そだち指導	低学年 中学年 国語・算数	通年	【目的】つまづき内容の解消 【教材】プリント等を利用した補充学習	卒業試験 校内委員会	対象児童ごとの達成基準	3期合計36名が各規準に則り卒業	保護者アンケートでは躓きが解消し自信ついたと好評。	◎

7 継	教員の 授業力 向上	全教員	通年	若手教員 研修授業 10 回 OJT 校内研究 研究授業 3 回 模範授業参観	習熟度に応じ た研究授業と アンケート	授業観察 ・肯定的評価 8 割	・教科指導専門員の 肯定的評価 8 割、 ・小中連携授業、校 内研究授業 3 回実施	全職員の指導教諭模 範授業参観、校内伝 達、区小研参加 O J T 18 回実施	◎
--------	------------------	-----	----	--	---------------------------	-----------------------	---	---	---

<b>重点的な取組事項－ 2</b>	豊かな人間性の育成
--------------------	-----------

A 今年度の成果目標	達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度
自己有用感を高める	肯定的評価 80%以上	児童アンケート 学校が楽しい 84.7% 夢や希望がある 73.7%	昨年度よりも10%向 上した。学年が上がる につれて数値が下がる 傾向。	○

<b>B 目標実現に向けた取組み</b>
----------------------

項目	達成基準	具体的な方策	実施結果	コメント・課題	達成度
みそあじの徹底	みそあじを実行できた 肯定的評価を児童アン ケートで80%以上	身だしなみ、掃除、挨拶、時 間を守る項目について全校統 一して指導をする。	児童アンケートより みそあじに気をつけた88.8%	朝礼での賞賛、児童会 の取り組み等実施。更 に意識付けをして指導 をする。	◎
特別活動の充実	学校が楽しいと肯定的 評価80%以上	係活動、委員会やクラブ活動 の充実 行事に向けての目標と振り返 り指導	児童アンケート 学校が楽しい 84.7%	様々な講師を招致し、 体験学習や取り組みを 行った。落語、読み聞 かせ、イリュージョン、 理科実験教室、カルピ ス発酵等多数実施	◎
読書活動の推進	年間読書活動 全校で2.5万冊	読書旬間 読み聞かせ 調べる学習の指導 課題図書を紹介 お話会の実施 ブックトークやアニメシオン	年間読書冊数は全校で2.6万冊 読書旬間2週間6月11月2回 図書館支援員の読み聞かせ週2回 調べる学習 全員参加 課題図書を紹介、お話会、ブック トークやアニメシオンは全て実施	読み聞かせは、図書館 支援員、やよい図書館 員、中井貴恵さん、縦 割り児童と様々な形態 で行った。	◎

<b>重点的な取組事項－ 3</b>	体力の向上
--------------------	-------

A 今年度の成果目標	達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度
------------	------	------	---------	-----

体力の向上	東京都体力調査の前年度比較	男子1年6項目 2年2項目 3年1項目 4年6項目 5年5項目 6年7項目 女子1年7項目 2年2項目 3年7項目 4年全項目 5年6項目 6年3項目 が区の平均を上回った。	昨年度の体力向上推進 優秀校受賞の成績を今 後も維持していく。	◎
-------	---------------	---	---------------------------------------	---

## B 目標実現に向けた取組み

項目	達成基準	具体的な方策	実施結果	コメント・課題	達成度
投力の向上	外遊びの励行 9割	担任と共に休み時間は 外でドッジボールや鬼 ごっこ等のクラス遊び	・ソフトボール投げは、男子1, 5, 6年、 女子は全学年が区の平均を上回る。 低学年は9割。中、高学年は8, 7割。	6年生は委員会活動や 行事の準備等で難しか った。	○
体育授業の向上	OJT研修 6回	年間指導計画、体育環境 整備実技研修(集団行 動・表現・水泳指導他)	体育環境整備3回 実技研修3回	校庭改修のため、 体育倉庫や教具等の環 境整備を行った。	○
体育朝会、集会の 充実	水泳授業の約束 縄跳び週間、記録会	朝会や集会 毎月土曜授業日の 体育朝会10回	体育朝会で集団行動、水泳授業の約束等 縄跳び講師の招聘、跳び方の指導。	校庭改修のため9月～ 12月までは体育朝会 中止。その他は実施。	○

## 6 まとめ

### (1) 今年度の成果と次年度に向けた課題及び解決の方向性

#### ア 学力向上アクションプランについて

- 【課題】・2年生国語においては、通過率が71.7と唯一達成基準を下回り、学習の定着状況に課題がある。特に漢字や読み取り等基礎的基本的な習熟ができていない児童がいる。言葉や文章をまとまりとして読んだり、問いや順序を表す言葉を捉えたり、自分の思いを表現する力についての習熟の度合いが低い。
- 【対策】・授業では、教科書にキーワードを探してサイドラインを引くなど、読み取りに力を入れて指導し、児童が発言する際には思いを文章にして発言させる。書き順はAドリルを活用して繰り返し練習した。dドリルで初見の文章の読み取り方、週に一度の日記等で書く力読み取る力を強化した。
- ・補習学習では、時の暗唱を繰り返し取り組ませ、言葉のまとまり、リズムを意識させ達成感を育てる。漢字指導は習熟するまで丁寧に確認する。
  - ・個別指導では、担任はもとより副担任や学習支援員がチャレンジ学習や休み時間に個別に指導にあたる。

#### (2) 保護者や地域へのメッセージ

夏休み以降11月末まで、校庭の人工芝化工事のために通学路の変更や校庭が使用できない等、ご迷惑をおかけしました。毎朝の交通安全や防犯の見守り等、PTAや地域の皆様のご協力のおかげで、事故なく安心して元気に登下校ができております。ありがとうございます。これからも地域に根ざし皆様に愛される栗島小学校を心掛けて参りますのでよろしくお願いいたします。

#### (3) その他(学校教育活動全般について)

来年度70周年を迎えるにあたり、本校の教育目標「かしこく やさしく しなやかな 栗島の子」の実現を目指し、基礎学力の定着、豊かな心の育成、体力の向上を図ります。学校が楽しい、授業が面白いと感じられるような教育活動をたくさん取り入れて、体験学習やプロの講師や地域の方々から学ぶ経験を充実して参ります。タブレットをツールとして使える児童を目指すために、デジタル教科書、AIDリルを活用してICT教育を進める。